

◆スリーラビリンス◆

みどり(フィドル)

藤沢祥衣(アコーディオン)

坂上真清  
(ケルティックハープ)

HARP&ハープ Vol.1

~マリアハープとケルティックハープ~

2018年8月4日(土)

開場 14:30 開演 15:00

西宮市甲東ホール

(阪急甲東園前 アブリ甲東4F)

入場料 前売3500円 当日4000円

※全席自由席(整理番号順入場)

<前売り券ご購入方法>

◆Website オンライン販売  
(整理番号優先前売りチケット)

<https://bit.ly/2KO7ge7>

QRコード⇒



◆甲東ホール

電話予約⇒0798-51-5144

◆各出演者のライブ会場

お問い合わせ:有限会社ビートショップ

[info@beatshop.co.jp](mailto:info@beatshop.co.jp)

0797-25-5877

◆マリア味記子&渡辺邦孝◆



渡辺邦孝  
(ピアノ、アコーディオン、アンデス)

マリア味記子  
(マリアハープ、ディタルハープ、ヴォーカル)

主催:西宮市甲東ホール指定管理者(株)双葉化学商会

共催:西宮市 後援:(公財)西宮市文化振興財団

協力:アンコール音楽工房 / グレンミュージック

企画:マリアミュージック 制作:(有)ビートショップ( CELTSITTOLKE )



## <出演者プロフィール>

### ◆マリア味記子◆



シンガーソングライター・マリア  
ハープ奏者・ディタルハープ奏者。  
社会音楽研究所、音楽空間 maria  
music 主催。小野市在住。  
夙川兵庫教育大学学校教育学部音楽  
専修過程修了、ヤマハ講師、ヤマハ  
音楽教室村岡センター運営、エレ  
クトーン奏者  
モデル、学校教師、ラジオパーソナリ  
ティ等を経て、芸術療法、点字楽  
譜やオリジナル手話歌の普及等、  
音楽で地域に貢献する「社会音楽研  
究所音楽空間」主宰。

NPO 法人全国まちづくり協会認定「まちづくりコーディネーター 兵庫  
支部代表」を務めた。オリジナル作品集「まちづくりへのメッセージ  
～小さなことから」制作発表。

2009年、実母のリハビリの為に片手奏の「マリアハープ」を考案し  
反響を呼ぶ。

2012年マリアハープ＆19世紀ギターCD アルバム製作・発売。

2013年マリアハープ入門曲集執筆壳。

2013年10月に、マリアハープが弦楽器として特許庁に認定登録される。  
大人からでも演奏を楽しめる音楽を広めるべく草の根活動の普及コンサ  
ートは100回を超え、ホスピスなどで愈しの時を提供する活動、施設な  
どへの楽器寄贈。広島の団体作業所で、ミニハープの製作指導等 就労支  
援活動にも取り組んでいる。

2017年、オーストラリア最古のピクトリア国立美術館にも収蔵されている。  
1824年製「ディタルハープ」と出会い入手。奏法や歴史的背景などを  
研究している。

### ◆渡辺邦孝◆



アコーディオン、テルミン、クラビ  
オラ、鍵盤ハーモニカ、ピアノ、シ  
ンセ、アンデス、オタマトーン等の  
様々な楽器を自由自在に弾きまくるマルチ・パフォーマー。

演奏しながらの客席乱入やエネル  
ギッシュな弾き語り、軽妙なトー  
ク等、明るく楽しいステージングが世代を超えて好評。

作・編曲家として松竹映画「必殺！  
シリーズ、朝日放送「上沼の料理」  
テーマソング、TVCM、ゲーム音楽、  
ヤマハ教材等制作。

自己のレーベル「クニテック」よりCD7枚リリース、全国  
展開中。

明石大橋のたもとT！o舞子にて「アンコール音楽工房」代表。  
大阪芸術大学演奏学科講師、大阪芸術短期大学メディア芸術学  
科講師、ヤマハミュージックアベニュー神戸・キーボードワー  
クショップ講師。

Miki サロンなんばパークス・アコーディオン講師。

2015年12月 YouTube 動画がきっかけで突然ブラジルで  
大ブレイク。

本人のフィギュアやTシャツも発売中。現地のTVやメディアに、  
日本に居ながらにして出演中！

### ◆藤沢祥衣◆

プラスバンド、ロックバンドを経て  
1996年、アコーディオンを始める。  
きっかけとなったのはアイリッシュ  
パンクバンド「POGUES」。

1999年より、クレツマー楽団  
「Fleyreh Jamboree」やカン  
ツォーネトリオに加わり、本格  
的な演奏活動を開始。

大好きなヨーロッパのトラディ  
ショナル音楽をベースに、自ら  
の感性と経験を重ね生み出され  
たオリジナル曲は多数。

様々なアーティストのサポート  
やレコーディング、作曲。

屋外練り歩きからホール演奏ま  
で、活動範囲は無限大。

現在、主なバンドは「鞠座」  
「tarantella band ODERICO」  
「MOHIKAN FAMIRYS」  
「Green Parade」など。  
2017初夏に、アコーディオン  
ソロのミニアルバムをリリース。

ケルト・アイリッシュ音楽のコンピレーションアルバム  
「CELT SITTOLKE」(ケルトシトルケ)の企画により結成された  
東京を拠点とする坂上真清と関西在中の藤沢祥衣 / みどりのユニット。  
長い残響音を持つ坂上真清の金属弦ケルティックハープ、北欧音楽に

深く傾倒しているみどりのフィドル、幅広いヨーロッパ  
伝統音楽に造詣が深い藤沢祥衣の鍵盤式アコーディオンの演奏による

3つの音と個性が美しいメロディーを奏でます。

ユニット名は3人と3曲をかけたスリー

そして代表曲のメランコリックラビリンスから名付けられた。

### ◆みどり◆

音楽をこよなく愛するフィドル、ハーディングフェーレ  
弾き。アイルランドやスコットランドのブリテン諸島、  
ノルウェーやスウェーデンなどの北欧に伝わる伝統曲  
や、日本でも有名な唱歌などをレパートリーとし、その樂  
しさが伝わる演奏には定評がある。

現在は「シャナヒー」での演奏活動（ホール、イベント  
学校公演や手作りの音乐会など）を中心に、様々なミュ  
ージシャンとのライブやレコーディングなどにも参加して  
いる。

### ◆坂上真清◆

80年代よりその後アイルランド  
の伝統的なスタイルである金属  
弦を張ったケルティックハープ  
の演奏を始める。

主な活動として皇后陛下を招いてのアイルランド大使公邸レセ  
プション、秋篠宮御夫妻を招いてのエメラルドボールの演奏、  
ポップユニットZABADAKのレコーディング、CM音楽の演奏  
NHKラジオ深夜便サウンドオアシス出演など。

現在までソロとして古いアイル  
ランドのハープ音楽を演奏した  
『クラルサッハ』、18世紀アイルランド  
の吟遊詩人才キャロラン曲集  
『アイルランド最後の吟遊詩人～  
オキャロランの世界』(たまごクラ  
ブにて胎教お勤めのCDとして  
紹介される)を発売。

またオリジナル曲作品としては  
ヨーロッパ伝統音楽に影響を受け  
つつもノスタルジックな香り漂う  
ユニット「ハンドリオン」として  
『ムジカハンドリオン』『森のサー  
カス夜奏会』を発表している。